

仲間も地域もみんな一つに

一人ひとりが輝いていたキセキ

楽しいことだけでなく大変なこともあった。

でも、仲間と一緒に過ごした日々はとても大切な宝物なんだよ。

僕たち、私たちの青春がつまっていた

活発に活動していたときは30人ほどの仲間が演劇や清掃活動、イベントを企画、開催していました。

イベントでは、ダンスパーティー（社交ダンスなど）や盆踊りなどを開催し、それらは青年クラブのメンバーだけではなく、地域住民も一緒に参加できるようにあるイベントでした。ダンスパーティーでは近隣地域の青年団も参加していました。参加された方の中にはダンスパーティーを通して結婚されたご夫婦もあり、出会いのあるイベントだったそうです。

また、演劇は毎年、内容の異なる台本や舞台の小道具などを自分たちで一から作成していました。合宿を開き泊まり込みで練習をしたり、講師を招いたりしていました。

一人ひとりの努力と練習のかいもあり、活動16年目には埼玉県内初の全国青年大会（第35回）において最優秀賞、舞台美術賞、創作脚本賞を3つ獲得する快挙を成し遂げました。

日々の努力が結実した出来事だったと当時のメンバーは振り返ります。青年クラブは仲間が仲間を呼び、地域を盛り上げる活動をしながら一人ひとりが全力で取り組み、とても輝いていた団体でした。



【PHOTO】

- 1_ 官ノ倉山の清掃活動
- 2_ 盆踊りでの金魚すくい
- 3_ 演劇の練習
- 4_ 第35回全国青年大会

comment



東秩父青年クラブで活動した経験は私の宝物

高野 訓男さん（安戸）

私は最後の会長として活動していました。東秩父青年クラブの活動は楽しみながらも真剣に、演劇からみんなが楽しめるイベントまでを行っていました。解散はしてしまいましたが、得られた経験は決して無駄にはならず、仕事の場やプライベートでも生かすことができます。

最後に、さまざまなイベントにころよく参加してくれた方、支援してくれたたくさんの方がいたからこそ日々、多くの仲間たちが活動できていたと思います。本当にありがとうございました。

